



ともしび

発行・城北地区社会福祉協議会(丸亀市大手町二丁目1番20号 丸亀市中央公民館☎24-1392)

城北地区人口
世帯数 3,221
人口 7,882人
男 3,738人
女 4,144人
65歳以上独居者
319人
(12月1日現在)



遊んでみたいな こんな公園で

平山保育所、土居保育所の子供たちが考え、共同制作した「夢の公園」です。動物と子供たちが仲良く遊ぶ様子が粘土、貝殻、

木の枝、葉っぱなどを使って、うまく表現しています。(第18回造型展=丸亀市保育所ブロック会主催=から)

コミュニティ組織結成へ

六部会を設け活動

一昨年の夏以来準備を進め、会則案が審議され承認されま

てきましたコミュニティ組織づくりは、いよいよ実現の段階に到達しました。

一昨年八月、各種団体の代表を集めてスタートを切り、地区社協から新組織へ移行するため、会則(案)をまとめました。

昨年十月の理事会に続き、十二月に開催した評議員会で

新年明けましておめでとございます。

毎年のこと、「今年こそ良い年でありませう、きつと良い年でありませう」とあいさつしてまいりました。

明るいニュースに期待

細谷 達則 新年に当たって

しかし、ここに数年、個人個人に差異はありますが、全体としてみる時、阪神大震災をはじめ、政官界の不祥事、また金融機関を筆頭に企業の倒産など、暗いことの多かつた年が続いています。

ユースのある年でありたいと思います。そのニュースの一つとなるでしょうが、市内で最後となるコミュニティ組織を結成することにいたしました。また、

に親に けせん けせん けせん

平成十年度から、これまでの地区社協が解消し、新しいコミュニティ組織に生まれかわります。

そこで、この組織の愛称を地区住民の皆様から募集することになりました。

四十人)が各部会に分かれて部の業務を処理します。部長の下に副部長二人、書記一人が配置されます。

その拠点となる、城北公民館が本設計、そして建設へ向かって、一步一步進展しています。

地区社協が誕生して四年が過ぎました。今年結成される

コミュニティの中で、福祉部会を担当し、その中心的存在として地区社協は頑張ります。

皆さんも「明るい、ふれあいあふれる城北校区」のために頑張りましょう。

(城北地区社会福祉協議会長)

応募は官製はがきに、①名称②名称の説明③応募者の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

締め切り一月三十一日(必着)、送り先丸亀市大手町二丁目一番二〇号 丸亀市中央公民館内 城北地区社協事務局

採用分には記念品を贈呈します。

2月20日に 福祉講演会

城北、城西、城乾の三地区社会福祉協議会主催の社会福祉講演会が二月二十日午後二時から市民会館中ホールで開催されます。

加野芳正・香川大学教授教育社会学)が「ボランティア活動」について講演します。一般の聴講も歓迎します。

城北地区社協事業予定表

	1月	2月	3月
総務部	広報発行	編集委員会	研修会 編集委員会
福祉部	誕生月花鉢プレゼント 独居老人友愛訪問 在宅寝たきり老人実態調査	誕生月花鉢プレゼント 独居老人友愛訪問 在宅寝たきり老人友愛訪問 独居老人実態調査	誕生月花鉢プレゼント 独居老人友愛訪問 給食サービス 手づくりおはぎプレゼント協力 母子家庭児童小学校入学祝い
環境保健部	住民健康相談協力	住民健康相談協力 東中学校訪問	住民健康相談協力 校区こども会お別れ会

市文化功労者に河野氏(御供所町)

第二回丸亀市文化功労者に 御供所町の河野虎雄氏が選ばれました。

同氏は長年にわたって市文化協会会長を務め、文化振興に尽くされています。

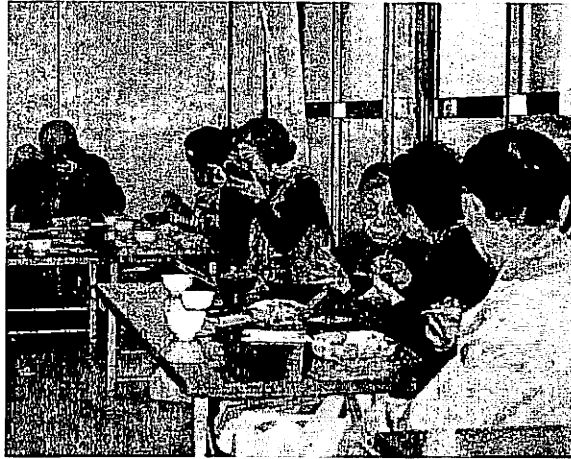
市教育文化祭で受賞

また、第四十三回丸亀市教

育文化祭で城北地区から次の人たちが表彰を受けました。

(敬称略)

- 社会体育 赤澤俊、横山啓一、吉川弘
- 成人教育 中村斉、木田均、東中学校PTA
- 公民館活動 嶋田恵美、吉川キヨミ
- 婦人教育 福田ノブ
- 青少年健全育成 細谷達則
- 永年勤続教職員 吉田京子、詫間健太郎
- 業績優秀一般 坂本真也



手作り献立好評 第2回ふれあい給食

城北地区社会福祉協議会が行う二回目のふれあい会食の会が、独居老人や福祉保健推進委員など二百四十人が参加して、昨秋、

次の日程で開かれました。

十一月二十二日 御供所町自治会館、二十三日 城東町自治会館、二十九日 瓦町妙見宮、三十日 北平山町自治会館、十二月六日 富士見町自治会館、八日 土居町高木神社

りました。特にボケずに長生きする秘訣などの話に関心を集めました。実際に体を使つての保健婦さんらの講話に聞き入っていました。

空くじなしの抽選もあり、終始にぎやかな催しとなりました。

手作り献立が好評のふれあい会食会場

④妙見宮

⑤北平山町自治会館

今回は現物で支給されたお米を使つてすべて手作りの献立で参加者をもてなし、なかなかの好評でした。

アトラクショ

ンも多彩で各会場とも盛り上がり

燃えやすい物の除去を

丸亀消防本部、丸亀消防団第一分団からのお願いです。

行事を通じ達成感味わう

城北幼稚園長・植田静香

十一月三十日、市長様はじめたくさんのお客様をお招きし、お遊戯会が行われました。大好きな物語や四季を通しての幼稚園での生活を友達や先生といっしょに創り出した劇あそびやオペレッタなどが、温かい拍手となごやかな雰囲気なかで行われました。

学園の現場から

●空地、休耕田等の枯草は、早急に除去しましょう。

●空地の所有者等は、空家への侵入防止措置や周囲の燃えやすい物を除去しましょう。

ちつきやおじいさん、おばあさんをお招きしてのひな祭り茶会など楽しい行事がたくさんあります。

行事を通じて、表現する楽しさや、やりとげた達成感、満足感、また友達と協力することの大切さや思いやる心など、生きていく上で大切な力が育っています。

また、地域の人々や文化とふれあうことで、ふるさとのぬくもりを感じ、ふるさとを大切に思う気持ちも育つていくように思います。

子供たちだけでありませ

ん。お母さんたちも「子育てふれあい広場」で共に学んだり悩みを話し合う機会を持っています。

このような体験が明日の丸亀を担っていく子供たちの生きる原動力になると信じています。



元気に劇を演じる園児たち

町並み 昔と今 ①

絵・村上 泰郎
(丸亀市資料館所蔵)



(渡) (し) (場)

南に向かって土居町側から風袋町を見た風景で、正面の建物は竹本金

物店。手前の川の中の黒い立札は、市の告示版で公文書を張ってあった。汐入橋は石造りで、橋に沿って太い水道管が並行していて、橋の東の

たもとに交番所があった。今は、下水道の完成とともに埋め立てられ暗渠となり、「東汐入川緑道公園」となって面目を一新した。(河野 智人)



村上 泰郎氏

旧制丸亀中学校を猪熊弦一郎画伯の一年あとで卒業。上京して川端学校から東京美校に学んだが、家庭の事情で帰郷し教壇に立った。その後も画道に精進、昭和三年日本美術家協会に所属。十四年に大

潮展に入選。二十七年から新制作協会展に出品した。昭和四十八年九月死去。生前、丸亀の町並みのスケッチを続け、九十八冊のスケッチブックを残している。町の変遷を知る貴重な資料となっている。

第二回ほくほくふれあいまつり収支

昨年十月五日の第二回「ほくほくふれあいまつり」は大勢の協力、参加で盛大に開催されました。心からお礼申し上げます。

今回の収入は一、三九一、六〇五円。支出は一、〇〇六、七九〇円。残金三八四、八一五円が出ましたが、このうち二〇万円は城北公民館のために積み立て、残りは次回開催へ繰り越します。

あとがき

おめでとございます。さあ、トラ年の始まりです。「虎は千里を行って千里を帰る」

虎のような猛獣でも、千里走って行っても、子供の元へまた、千里を帰ってくるという親の子への愛情の深さを表わした諺ですが、私たちも勇氣と愛を兼ね備えた親であるのか寅年に当たって、今一度考えてみたいものです。

今年一年も皆様にとって良い年となりますように。(山)